



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

駅館川農地整備事業

中山工区物件移転補償算定業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
駅館川農地整備事業所

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	中山工区物件移転補償算定業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S63023	*** S単 - 1号 *** 電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 2, A - 4, 500, 8cm, 0		式	14,890		歩A・単A
S70062	*** S単 - 2号 *** 作業計画の策定 作業計画の策定		業務	48,070		歩A・単A
S71008	*** S単 - 3号 *** 生産設備調査・算定 生産設備調査・算定 生産設備A,当初調査業務,800㎡以上1,300㎡未満,予備調査未了, *** S単 - 4号 ***		設備	278,516		歩A・単A
S71008	生産設備調査・算定 生産設備調査・算定 生産設備A,当初調査業務,1,300㎡以上2,000㎡未満,予備調査未了, *** S単 - 5号 ***		設備	379,719		歩A・単A
S71008	生産設備調査・算定 生産設備調査・算定 生産設備A,当初調査業務,2,000㎡以上3,000㎡未満,予備調査未了, *** S単 - 6号 ***		設備	497,901		歩A・単A
S71009	*** S単 - 6号 *** 付帯工作物調査・算定(オイルタンク) 付帯工作物調査・算定 独立工作物,工場等の敷地以外の場合,当初調査業務,予備調査未了, *** S単 - 7号 ***		箇所	81,839		歩A・単A
S71012	立竹木調査・算定 立竹木調査・算定 収穫樹,当初調査業務,平坦地, *** S単 - 8号 ***		1000㎡	118,056		歩A・単A
S71017	建物等調査(現地踏査) 建物等調査(現地踏査) *** S単 - 9号 ***		業務	87,500		歩A・単A
S71051	生産設備の見積(類似) 生産設備の見積 生産設備の見積,現地調査が可能な場合 *** S単 - 10号 ***		台(設備)	63,785		歩A・単A
S72006	打合せ協議(初回) 用地調査基準日額 *** S単 - 11号 ***		式	117,250		歩A・単A
S72006	打合せ協議(中間) 用地調査基準日額 *** S単 - 12号 ***		式	117,250		歩A・単A
S72006	打合せ協議(最終) 用地調査基準日額 *** S単 - 13号 ***		式	117,250		歩A・単A
S72006	外業移動に係る基準日額 用地調査基準日額 *** S単 - 14号 ***		式	125,700		歩A・単A
S72008	打合せ(用地調査旅費・交通費) 打合せ(用地調査旅費・交通費)		回	11,021		歩A・単A
X72003	*** X単 - 1号 *** 旅費交通費(用地調査外業宿泊用) 旅費交通費(用地調査外業宿泊用)		式	12,943		歩A・単A

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	中山工区物件移転補償算定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 2.A - 4,500,8cm,0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書部数(部)	2.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)規格区分	A - 4				
	3)枚数区分(枚)	500		深夜時間:0.0		
	4)厚さ区分	8cm				
	5)CD-R枚数(枚)	0.000				
P43422	報告書焼付代(コピ-) A - 4以下 500枚	2.000	部	6,750	13,500	
P43543	簡易加除式ファイル A 4縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	2.000	冊	695	1,390	
P43602	C D - R C D - R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				14,890	算出数量 1,000 式
	単価		式		14,890	
*** S単 - 2号 ***						
S70062	作業計画の策定		業務		1,000	歩A 当たり算出
	作業計画の策定			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分	歩掛		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04003	主任技師 内業	0.380	人	66,900	25,422	
R04004	技師(A) 内業	0.380	人	59,600	22,648	
	合計				48,070	算出数量 1,000 業務
	単価		業務		48,070	
*** S単 - 3号 ***						
S71008	生産設備調査・算定		設備		1,000	歩A 当たり算出
	生産設備調査・算定 生産設備A,当初調査業務,800㎡以上1,300㎡未満,予備調査未了,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分	生産設備A		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)業務区分	当初調査業務		深夜時間:0.0		
	3)設備延べ面積	800㎡以上1,300㎡未満				
	4)予備調査の要否	予備調査未了				
R04003	主任技師 内業	0.190	人	66,900	12,711	
R04004	技師(A) 外業	0.550	人	59,600	32,780	
R04004	技師(A) 内業	0.270	人	59,600	16,092	
R04004	技師(A) 内業	0.250	人	59,600	14,900	
R04005	技師(B) 外業	0.550	人	48,500	26,675	
R04005	技師(B) 内業	1.350	人	48,500	65,475	
R04005	技師(B) 内業	0.820	人	48,500	39,770	
R04006	技師(C) 外業	0.550	人	40,300	22,165	
R04006	技師(C) 内業	0.930	人	40,300	37,479	
R04007	技術員 内業	0.290	人	36,100	10,469	
	合計				278,516	算出数量 1,000 設備
	単価		設備		278,516	
*** S単 - 4号 ***						
S71008	生産設備調査・算定		設備		1,000	歩A 当たり算出
	生産設備調査・算定 生産設備A,当初調査業務,1,300㎡以上2,000㎡未満,予備調査未了,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	中山工区物件移転補償算定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)作業区分 2)業務区分 3)設備延べ面積 4)予備調査の要否	生産設備A 当初調査業務 1,300㎡以上2,000㎡未満 予備調査未了		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師 内業	0.260	人	66,900	17,394	
R04004	技師(A) 外業	0.750	人	59,600	44,700	
R04004	技師(A) 内業	0.360	人	59,600	21,456	
R04004	技師(A) 内業	0.340	人	59,600	20,264	
R04005	技師(B) 外業	0.750	人	48,500	36,375	
R04005	技師(B) 内業	1.850	人	48,500	89,725	
R04005	技師(B) 内業	1.120	人	48,500	54,320	
R04006	技師(C) 外業	0.750	人	40,300	30,225	
R04006	技師(C) 内業	1.270	人	40,300	51,181	
R04007	技術員 内業	0.390	人	36,100	14,079	
	合計				379,719	算出数量 1.000 設備
	単価		設備		379,719	
	*** S単 - 5号 ***					
S71008	生産設備調査・算定		設備		1.000 設備	歩A 当たり算出
	生産設備調査・算定 生産設備A,当初調査業務,2,000㎡以上3,000㎡未満,予備調査未了,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分 2)業務区分 3)設備延べ面積 4)予備調査の要否	生産設備A 当初調査業務 2,000㎡以上3,000㎡未満 予備調査未了		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師 内業	0.340	人	66,900	22,746	
R04004	技師(A) 外業	0.990	人	59,600	59,004	
R04004	技師(A) 内業	0.480	人	59,600	28,608	
R04004	技師(A) 内業	0.440	人	59,600	26,224	
R04005	技師(B) 外業	0.990	人	48,500	48,015	
R04005	技師(B) 内業	2.410	人	48,500	116,885	
R04005	技師(B) 内業	1.460	人	48,500	70,810	
R04006	技師(C) 外業	0.990	人	40,300	39,897	
R04006	技師(C) 内業	1.670	人	40,300	67,301	
R04007	技術員 内業	0.510	人	36,100	18,411	
	合計				497,901	算出数量 1.000 設備
	単価		設備		497,901	
	*** S単 - 6号 ***					
S71009	付帯工作物調査・算定(オイルタンク)		箇所		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	付帯工作物調査・算定 独立工作物,工場等の敷地以外の場合,当初調査業務,予備調査未了,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分 2)敷地面積 3)調査区分 4)予備調査区分	独立工作物 工場等の敷地以外の場合 当初調査業務 予備調査未了		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A) 外業	0.130	人	59,600	7,748	
R04004	技師(A) 内業	0.120	人	59,600	7,152	
R04004	技師(A) 内業	0.120	人	59,600	7,152	
R04005	技師(B) 外業	0.130	人	48,500	6,305	
R04005	技師(B) 内業	0.210	人	48,500	10,185	

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	中山工区物件移転補償算定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04006	技師 (C) 外業	0.130	人	40,300	5,239	
R04006	技師 (C) 内業	0.610	人	40,300	24,583	
R04006	技師 (C) 内業	0.200	人	40,300	8,060	
R04007	技術員 内業	0.150	人	36,100	5,415	
	合計				81,839	算出数量 1.000 各単位
	単 価				81,839	
Y00001	独立工作物					
	*** S単 - 7号 ***					
S71012	立竹木調査・算定		1000㎡		0.000 1000㎡	歩A 当たり算出
	立竹木調査・算定 収穫樹,当初調査業務,平坦地,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分	収穫樹		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)調査区分	当初調査業務		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地形	平坦地		深夜時間:0.0		
R04003	主任技師 内業	0.080	人	66,900	5,352	
R04005	技師 (B) 外業	0.340	人	48,500	16,490	
R04005	技師 (B) 内業	0.120	人	48,500	5,820	
R04005	技師 (B) 内業	0.100	人	48,500	4,850	
R04006	技師 (C) 外業	0.340	人	40,300	13,702	
R04006	技師 (C) 内業	0.910	人	40,300	36,673	
R04006	技師 (C) 内業	0.380	人	40,300	15,314	
R04007	技術員 外業	0.340	人	36,100	12,274	
R04007	技術員 内業	0.210	人	36,100	7,581	
	合計				118,056	算出数量 0.000 1000㎡
	単 価		1000㎡		118,056	
	*** S単 - 8号 ***					
S71017	建物等調査 (現地踏査)		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	建物等調査 (現地踏査)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)作業区分	歩掛		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04003	主任技師 外業	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師 (A) 外業	0.500	人	59,600	29,800	
R04005	技師 (B) 外業	0.500	人	48,500	24,250	
	合計				87,500	算出数量 1.000 業務
	単 価		業務		87,500	
	*** S単 - 9号 ***					
S71051	生産設備の見積 (類似)		台 (設備)		1.000 台 (設備)	歩A 当たり算出
	生産設備の見積 生産設備の見積,現地調査が可能な場合			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)現地調査作業区分	現地調査が可能な場合		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)作業区分	生産設備の見積		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)類似生産設備の有無	有り		深夜時間:0.0		
	4)補正区分	-				
R04003	主任技師 外業	0.160	人	66,900	10,704	
R04003	主任技師 内業	0.250	人	66,900	16,725	

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	中山工区物件移転補償算定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04004	技師 (A) 外業	0.160	人	59,600	9,536	
R04004	技師 (A) 内業	0.290	人	59,600	17,284	
R04004	技師 (A) 内業	0.160	人	59,600	9,536	
	合 計				63,785	算出数量 1.000 台(設備)
	単 価		台(設備)		63,785	
	*** S単 - 10号 ***					
S72006	打合せ協議(初回) 用地調査基準日額		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技師の人数	1.000人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師Aの人数	1.000人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)技師Bの人数	1.000人		深夜時間:0.0		
	4)技師Cの人数	0.000人				
	5)技師Dの人数	0.000人				
	6)打合せ日数	0.250日				
	7)往復移動日数	0.420日				
R04003	主任技師	0.670	人	66,900	44,823	
R04004	技師 (A)	0.670	人	59,600	39,932	
R04005	技師 (B)	0.670	人	48,500	32,495	
	合 計				117,250	算出数量 1.000 式
	単 価		式		117,250	
	*** S単 - 11号 ***					
S72006	打合せ協議(中間) 用地調査基準日額		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技師の人数	1.000人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師Aの人数	1.000人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)技師Bの人数	1.000人		深夜時間:0.0		
	4)技師Cの人数	0.000人				
	5)技師Dの人数	0.000人				
	6)打合せ日数	0.250日				
	7)往復移動日数	0.420日				
R04003	主任技師	0.670	人	66,900	44,823	
R04004	技師 (A)	0.670	人	59,600	39,932	
R04005	技師 (B)	0.670	人	48,500	32,495	
	合 計				117,250	算出数量 1.000 式
	単 価		式		117,250	
	*** S単 - 12号 ***					
S72006	打合せ協議(最終) 用地調査基準日額		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技師の人数	1.000人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師Aの人数	1.000人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)技師Bの人数	1.000人		深夜時間:0.0		
	4)技師Cの人数	0.000人				
	5)技師Dの人数	0.000人				
	6)打合せ日数	0.250日				
	7)往復移動日数	0.420日				
R04003	主任技師	0.670	人	66,900	44,823	
R04004	技師 (A)	0.670	人	59,600	39,932	
R04005	技師 (B)	0.670	人	48,500	32,495	
	合 計				117,250	算出数量 1.000 式

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	中山工区物件移転補償算定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		117,250	
	*** S単 - 13号 ***					
S72006	外業移動に係る基準日額		式		1,000	歩A 当たり算出
	用地調査基準日額			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師の人数	1.000人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師Aの人数	1.000人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)技師Bの人数	1.000人		深夜時間:0.0		
	4)技師Cの人数	1.000人				
	5)技師Dの人数	1.000人				
	6)打合せ日数	0.000日				
	7)往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師		0.500 人	66,900	33,450	
R04004	技師(A)		0.500 人	59,600	29,800	
R04005	技師(B)		0.500 人	48,500	24,250	
R04006	技師(C)		0.500 人	40,300	20,150	
R04007	技術員		0.500 人	36,100	18,050	
	合 計				125,700	算出数量 1.000 式
	単 価				125,700	
	*** S単 - 14号 ***					
S72008	打合せ(用地調査旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(用地調査旅費・交通費)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師人数	1.000人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師A人数	1.000人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)技師B人数	1.000人		深夜時間:0.0		
	4)技師C人数	0.000人				
	5)打合せ日数	0.250日				
	6)往復移動日数	0.420日				
	7)宿泊区分	通勤により打合せ				
	8)交通機関区分	ライトバン				
	9)高速道路往復料金(税別)	7,290.000				
	10)鉄道往復1人当料金(税別)	0.000				
	11)バス往復1人当料金(税別)	0.000				
	12)船舶往復1人当料金(税別)	0.000				
	13)航空往復1人当料金(税別)	0.000				
	14)ライトバン使用日数	1日				
	15)時間区分	4時間まで				
	16)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金		1.000 式	7,290	7,290	
M28121	ライトバン[ガソリン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		1.000 日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド		10.800 L	164	1,771	
	合 計				11,021	算出数量 1.000 回
	単 価				11,021	

事業名	駅館川農地整備事業
業務名	中山工区物件移転補償算定業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** X単 - 1号 ***					
X72003	旅費交通費(用地調査外業宿泊用)		式		1.000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(用地調査外業宿泊用)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)高速道路往復料金(税別)	7.872		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)鉄道往復料金(税別)	0.000		深夜時間:0.0		
	4)バス往復料金(税別)	0.000				
	5)船舶往復料金(税別)	0.000				
	6)航空往復料金(税別)	0.000				
	7)往復移動日数	0.50日				
	8)ライトバン使用日数	2日				
	9)時間区分	2時間まで				
	10)主任技師外業日数	1.300日				
	11)技師A外業日数	5.460日				
	12)技師B外業日数	4.796日				
	13)技師C外業日数	4.296日				
	14)技師D外業日数	0.136日				
	15)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	16)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	7.872	7.872	
M28121	オートン[ガソリンエンジン二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン					
	JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771	
	合計				12,943	算出数量 1.000 式
	単価				12,943	

令和7年度 駅館川農地整備事業
中山工区物件移転補償算定業務

特別仕様書

九州農政局駅館川農地整備事業所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1条 この特別仕様書は、令和7年度駅館川農地整備事業 中山工区物件移転補償算定業務（以下「本業務」という。）に適用する。

2 本業務は、農林水産省農村振興局整備部設計課監修「用地調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、この特別仕様書により実施する。

(業務概要等)

第2条 本業務は、国営駅館川土地改良事業計画に基づき、中山1工区及び2工区区画整理工事を実施するにあたり、支障となる物件の移転費用等を算定するため用地調査を行うものである。

2 本業務の概要は、次のとおりである。

(1) 実施場所

大分県宇佐市安心院町中山地内（別添位置図のとおり）

(2) 作業項目及び内容

作 業 項 目	数 量	備 考
作業計画の策定	1 業務	
打合せ協議	1 業務	中間1回（計3回）
現地踏査	1 業務	
生産設備調査・算定A (800㎡～1300㎡未満・当初・予備未了)	1 設備	ビニールハウス内設備を含む (ブドウ棚、加温機、散水機等)
生産設備調査・算定A (1300㎡～2000㎡未満・当初・予備未了)	2 設備	同上
生産設備調査・算定A (2000㎡～3000㎡未満・当初・予備未了)	2 設備	同上
生産設備の見積 (類似生産設備・現地調査可能)	5 設備	同上
付帯工作物調査・算定 (独立工作物・工場等以外・当初・予備未了)	1 箇所	オイルタンク
立竹木調査・算定 (収穫樹・当初・丘陵地)	400㎡	内訳は図面に示す

(3) 実施期間

契約締結の日から62日間とする。

(班編制)

第3条 本業務は、1班編制を想定している。

(指示事項)

第4条 共通仕様書に示す以外に指示事項は、次のとおりである。

- (1) 本業務は、生産設備所有者（以下「所有者」という。）の財産に関するものであることから、正確かつ良心的に行うことはもとより、所有者に不審の念を抱かせるような言動を慎むよう十分に注意しなければならない。
- (2) 本業務の実施において知り得た所有者側の事情及び成果物の内容等を第三者に漏洩してはならない。
- (3) 所有者からの意見、質問等があった場合は、十分に意向を把握したうえで、速やかに監督職員に報告し、指示を受けなければならない。
- (4) 現地調査の日程については、受注者が所有者と調整の上、設定するものとし、監督職員に通知するものとする。
- (5) 調査対象の生産設備の設置用地以外の土地に立ち入る場合は、予めその土地の権利者の承諾を得るものとする。
- (6) 調査に支障となる立竹木等の伐採、除去等を行う場合は、予めその立竹木等の権利者の承諾を得るものとする。
- (7) 本業務においては、原則として、九州地区用地対策連絡会が定める令和7年度損失補償算定標準書に基づき調査及び算定を行うものとし、やむを得ず見積り等による場合は、事前に監督職員の承諾を得るものとする。

第2章 貸 与 資 料 等

(貸与資料等)

第5条 本業務実施のために次の資料を貸与する。

資 料 名	数 量	備 考
・ 中山1工区現況工事計画図 ・ 中山2工区現況工事計画図	1 式	

貸与資料は原則的に初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合を除き完了検査時に一括して返納しなければならない。

第3章 成 果 物

(成果物等)

第6条 本業務は、電子納品対象業務とする。成果物を共通仕様書第17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

なお、提出の際には、電子納品チェックシステム（農林水産省農業農村整備事業版：http://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/nouhin_youryou/index.html）によるチェックを行い、「要領」に準拠していることを確認した後、ウイルス対策を実施した上で電子納品チェック及びウイルスチェック済みである証明と併せて提出すること。

成 果 物	数 量 等
(1) 調査概要書	電子媒体 (DVD-RまたはCD-R) 正副 1部 書面 (電子媒体の出力・市販のファイル綴りで可) 正副 1部
(2) 生産設備調査書	
(3) 生産設備の図面 (平面図・立面図)	
(4) 生産設備補償額算定調書	
(5) 付帯工作物調査表 (図面含)	
(6) 付帯工作物補償額算定調書	
(7) 立竹木調査表	
(8) 立竹木の図面 (配置図等)	
(9) 立竹木補償額算定調書	
(10) 各種算定根拠資料	
(11) 写真集	
(12) その他必要とする資料	

2 成果物の提出先は、九州農政局駅館川農地整備事業所とする。

第4章 そ の 他

(管理技術者及び打合せ)

第7条 管理技術者の要件は、共通仕様書第1章第8条3によるものとする。

2 本業務の実施にあたっては、次の段階で打合せを行うものとし、打合せには管理技術者が出席するものとする。

なお、打合せの場所は、九州農政局駅館川農地整備事業所とする。

- (1) 業務に着手したとき
- (2) 業務の中間 1回
- (3) 成果物取りまとめの段階

ただし、低入札業務における品質確保対策の施行により定められた別紙1に記載されている割合を予定価格に乗じて求めた価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第4.2条に定める作業計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

(照査技術者及び照査の実施)

第8条 照査技術者の要件及び照査の実施については、共通仕様書第9条によるものとする。

(低入札価格契約における第三者照査)

第9条 低入札業務における品質確保対策の施行により定められた別紙1に記載されている割合を予定価格に乗じて求めた価格を下回る場合においては、受注者は「業務請負契約書第11条照査技術者」及び「共通仕様書第9条照査技術者及び照査の実施」については、受注者が自ら行う照査とは別に、受注者の責任において共通仕様書等を基本とする第三者の照査（以下、「第三者照査」という。）を実施しなければならない。

2 第三者照査の企業に要求される資格

- (1) 予決令第98条において準用する予決令第70条及び第71条の規定に該当していないこと。
- (2) 九州農政局において、令和7・8年度（当該業種区分）の一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けていること。
- (3) 九州農政局長から、建設コンサルタント業務等に関し指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 共通仕様書第30条守秘義務を遵守できるものであること。
- (5) 中立的、公平な立場で照査が可能なる者であること。なお、第三者照査を実施するのは受注者との関係において、以下の基準のいずれかに該当する関係がないこと。
 - ①資本関係
 - (ア) 親会社と子会社の関係にある
 - (イ) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある
 - ②人的関係
 - (ア) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている

3 第三者照査を行う照査技術者に要求される資格

第三者照査を行う照査技術者は、受注者が配置する照査技術者と同等の能力と経験を有す以下の者であること。

- ① 照査技術者と同等の同種又は類似業務実績を有する者
- ② 照査技術者と同等の技術者資格を有する者

4 照査技術者の通知

受注者は、自ら行う照査の他に、第三者照査を行う照査技術者を定め発注者に通知するものとする。

5 照査計画

受注者は、第三者の照査方法については、自ら行う照査とあわせて作業計画書に照査計画として、具体的な照査時期、照査事項等を定めなければならない。

また、照査結果及び照査状況については、その都度監督職員に報告しなければならない。

6 報告書原稿作成段階時打合せへの立会い

第7条に示す打合せのうち、成果物取りまとめの段階での打合せ時には、第三者照査を行う照査技術者も立ち会うものとする。

7 第三者照査の照査技術者の AGRIS 登録

共通仕様書第12条の農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（AGRIS）の登録にあたっては、第三者照査を行った照査技術者の実績登録は認めない。

8 契約不適合責任

引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）であるときは、業務請負契約書第41条契約不適合責任のとおり、受注者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができるものであり、第三者照査を実施したものが責任を負うものではない。

（契約変更）

第10条 本業務の契約変更の協議事項は、下記のとおりとする。

- （1）本特別仕様書第2条第2項（2）に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- （2）本特別仕様書第2条第2項（3）に示す「実施期間」に変更が生じた場合
- （3）本特別仕様書第6条に示す「成果物等」及びこの数量に変更が生じた場合
- （4）本特別仕様書第7条第2項に示す「打合せ回数」に変更が生じた場合
- （5）その他必要な場合

（業務管理等）

第11条 受注者は、本業務の実施にあたっては、関係法規等を遵守しなければならない。

（保険加入）

第12条 受注者は、共通仕様書第37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

（疑義）

第13条 本特別仕様書に疑義を生じた時、又は定めのない事項については、監督職員の指示を受けるものとする。

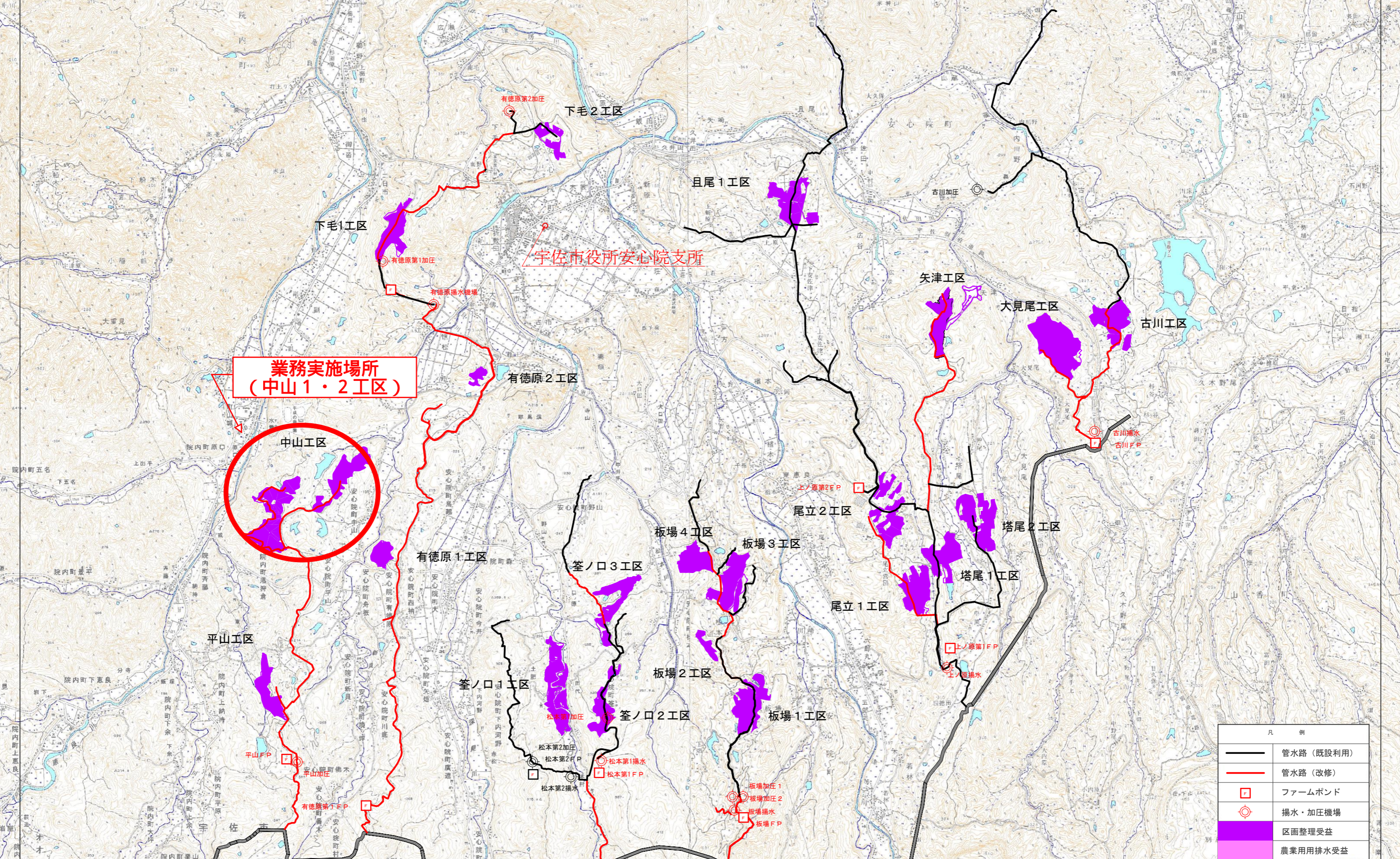
別紙 1

割合

下記の業務区分の欄に掲げる業務の種類ごとに、予定価格算出の基礎となった同表 A～D までに掲げる額の合計額に100分の110を乗じて得た額を予定価格で除して得た割合とする。ただし、その割合が10分の8.1を超える場合にあっては10分の8.1と、10分の6に満たない場合にあっては10分の6とするものとする。

業務区分	A	B	C	D
土地家屋調査、補償コンサルタント、不動産鑑定及び司法書士	直接人件費の額	直接経費の額	その他原価の額に10分の9を乗じて得た額	一般管理費等の額に10分の5を乗じて得た額

令和7年度 駅館川農地整備事業 中山工区物件移転補償算定業務位置図



凡 例	
	管水路 (既設利用)
	管水路 (改修)
	ファームポンド
	揚水・加圧機場
	区画整理受益
	農業用排水受益